

第319号

こうげん 2021年 8月号

発行 高原公民館（〒696-0406 邑南町高見 3014-3）電話 0855-84-0521 / IP 電話 050-5207-5500

今月の紙面一覧

1. バリアフリーのまちづくりを考える 他
2. 夏を楽しむ！
その他お知らせ

高原地区 人口と世帯数

男 性	388人 (387人)
女 性	417人 (423人)
合 計	805人 (810人)
世帯数	348世帯 (340世帯)
高齢化率	45.71%

令和3年7月末現在
(カッコ内前年同月)

このまち歩きを通じて、高原全体がバリアフリーの地域に、そして邑南町全体がバリアフリーのまちを目指して、考えて、実行していきましょう。

バリアフリーのまちづくりを考える

まち歩き点検開催！

いつも通る道が、例えば車いすで通るとどうかな？視覚障がいの方が通るにはどうだろう？と考える機会は、案外ないものです。目線を変えて、いつも通る道を歩いてみることで、色んな事に気づきます。

7月29日、バリアフリーについて考えるワークショップ「あんしんロードをみんなでつくろう！まち歩き点検inたかはら」を開催しました。

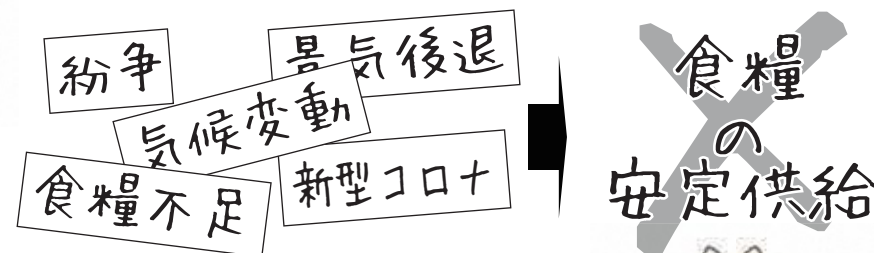
当日は子どもから大人まで約20人集まっていたが、実際に車いすに乗ったり、アイマスクをして視覚障がいの方の疑似体験をした状態で、高原公民館から高原小学校までの約120mの距離を歩いて、バリアフリーのまちにしていくなために必要な事、問題点を探していききました。

公民館に帰ってからは、見つけた問題点を大きな地図に書き込み、解決するために必要な事や、自分たちに何ができるか（＝バリアフリーの心を考える）ワークショップを行いました。

各グループからは、この場所では困ることが起きやすいなら、積極的に声掛けをしよう、といっ

『“えすでいーじーず”がすぐわかる！』

2. 飢餓（きが）をゼロに



このために、世界各地で
飢餓（きが）が発生している。

解決するために…

生産性を上げる対策＋生産者の所得向上
→食糧の生産増！
世界中で食糧を安定供給できる体制をつくる

が必要！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

(材料)

スイカの皮…1／8個分

(白い部分)

塩…小さじ1 (水切り用)

白ごま…小さじ1

めんつゆ…大きじ1

(作り方)

①皮の緑の部分をピーラーなどでむき、白い部分のみにします。短冊状に切ります。

②袋に入れて、塩をもみこんで30分放置、水を良く絞ります。塩辛かったら水洗いしましょう。

③めんつゆ、ゴマと混ぜ合わせて完成！

こうげん特別号
(YouTube)
配信中↓



いつもの食事に
野菜を
プラス1

やっぱり、野菜が好き。

約1年ぶりにトロンボーンを吹きました。音も出にくく、練習も大変でしたが、やっぱり音楽を生でお届けできるのはいいなあ、と改めて思いました。

小さい演奏会でも、またやりたいなあと思います。

(上田)

よつちゃん館長の〜今日の頃〜

暑い日が長く続いたと思えば台風の影響などで大雨になったり、梅雨のような長雨になったりと、今年は例年になく異常な天気が続いています。世界各国でも普段あまり災害が無い地域でも火災や豪雨災害が発生しているような気がしますが、皆さんお元気で過ごしてはいますか。被害はなかったでしょうか？

先月は東京オリンピックの開催について少し批判的な私の意見をお伝えしました。様々な問題や困難があったようですが、全体的には世界各国や参加関係団体からはこのコロナ禍の中で日本の対応について好評価を受けたようです。日本選手のメダル獲得数も過去最高の数となり1年延期となった選手の方々は調整に苦慮したと思いますが、本当に良く頑張ったと思います。3年後のパリオリンピックでも頑張ってもらいたいと思います。

8月24日からはパラリンピックが

開催されます。引き続き日本選手の頑張り期待したいです。オリンピックはスポーツを通じて心身ともに調和のとれた若者を育成すること、異なる国や地域の人と交流すること、互いを尊重し、偏見をなくすこと、スポーツを通じて世界平和を構築することです。世界ではなお人権侵害や紛争が続いています。オリンピックの精神の基づいて世界の平和が維持されることを期待したいと思います。さて、我が家では今年はいノシシが大悪さをしてきています。休耕田の草を刈り遅れたらイノシシが見事に耕してくれました。通りがかりの人が「田んぼをきれいに起こしなさったなあ」と言ってくれました。困いをするとはかの田んぼに入ると困るのでこのまま遊ばせておくことにしました。秋が終わったらウンボで直すことにしましょう。トホホ…



お知らせ広場

「コロナに負けない高原」宣言書

依然猛威を振るう新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の恐怖から、これまでの人と人の関係や地域の関係が壊されないために、次のことを宣言します。

- 一. その人を想い、大変な時だからこそ
助け合いの気持ちを持って行動しよう
- 一. 「しんどいのはお互い様」の気持ちで
責めるのではなく励まし合おう
- 一. 感染症対策で頑張る人たちに感謝しよう

人と人が互いに思いやれる優しい地域、高原を目指してここに宣言いたします。



公民館でのイベントの他、様々な団体で沢山のイベントがありました。夏の思い出に、みんなの記憶に残っているといいな、と思います。イベントを実施された皆様お疲れ様でした、ありがとうございます。



災害に備えて

- これから大雨や台風等で災害の発生する危険性が高くなる中で、今一度確認、備えをして置くことが大事です。災害が発生しないのが一番ですが、万が一に備えて準備しておきましょう。
- 自宅周辺で危険な場所の確認
- 避難経路の確認
- 避難場所の確認
- 避難する時の持ち出し物の準備
- 緊急の時の連絡先の確認



毎月19日は「食育の日」です

「食育の日」は平成17年の食育推進基本計画の策定に伴い、食育を国民運動として推進するために定められました。食育の日は

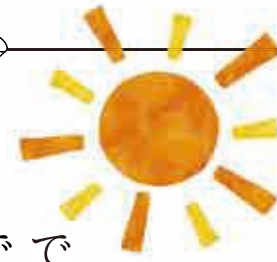
「食（しょく）」の読みが しょ→初→1 <→9 につながることで、「育（いく）」の読みが「19」になること

から毎月19日を「食育の日」としております。

- 「孤食」をしない ○家族や友達とそろって楽しく食卓を囲もう
- 家族で一緒にご飯を作ってみよう ○きちんと朝ご飯をとろう
- 感謝の気持ちを込めて、「いただきます」「ごちそうさまでした」を言おう。
- など、自分や家族の「食」について考える
- 一日にしてみましょう。

【食育の日について問合せは】
生涯学習課 83-1127 (IP 050-5207-5100)

地域の出来事 今、頑張っていること ご紹介



夏を全力で楽しむ！

7月20日から、待ちに待った夏休み！ですが、なかなか外出も難しいこの状況です・・・
そこで、8月には様々なイベントが開催されました。

- 7月27日（火）平和学習会
（邑南町公民館連絡協議会）
- 7月31日（土）化石発掘体験
（高海自治会化石研究会）
- 8月4日（水）おおなん郷土塾
8月10日（火）楽しい音楽会
（ハートフルみずほ）
- 8月11日（水）ピザづくり体験
また、こうげん発行日現在、左記のようにイベント開催を予定しています。



↑童謡やアニメ主題歌から、ピアノの練習曲まで様々なジャンルから10曲演奏しました。町内在住の音楽愛好家の日高裕介さんのピアノにあわせて、クラリネット（森田さん）、トロンボーン（上田）の3重奏で楽しく演奏しました。最後にはパプリカを会場全員で鈴を鳴らして一緒に演奏、とっても盛り上がりしました。

→小麦粉をしっかりこねてピザ生地作り。苦戦しながらも、楽しく作っていました♪



↑猛暑の中、化石発掘体験をしました。様々な貝や植物片の化石を見つけて、大盛り上がりでした。



↑とっても美味しいピザが焼けました！

